

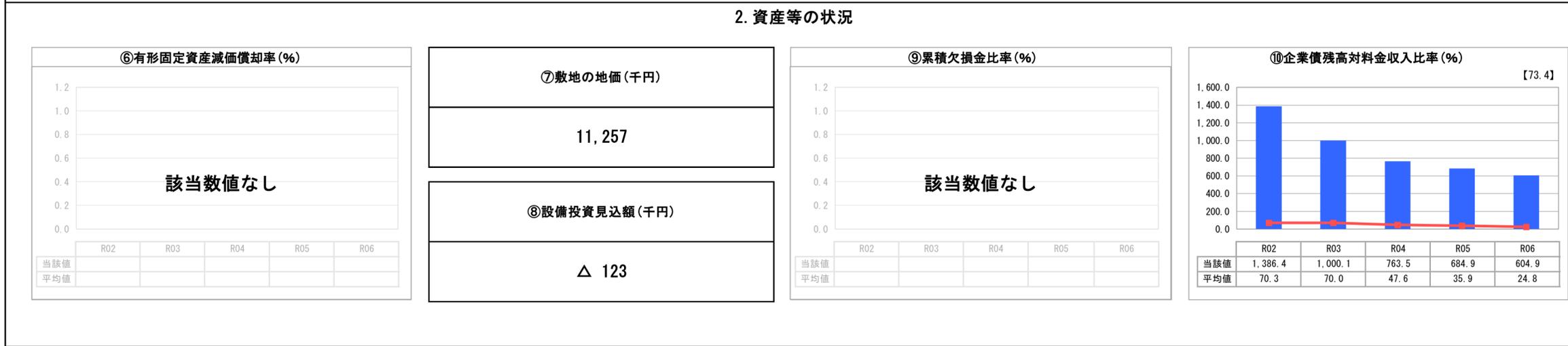
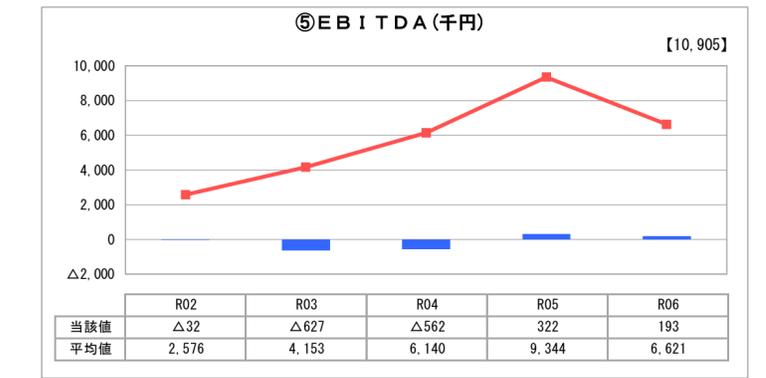
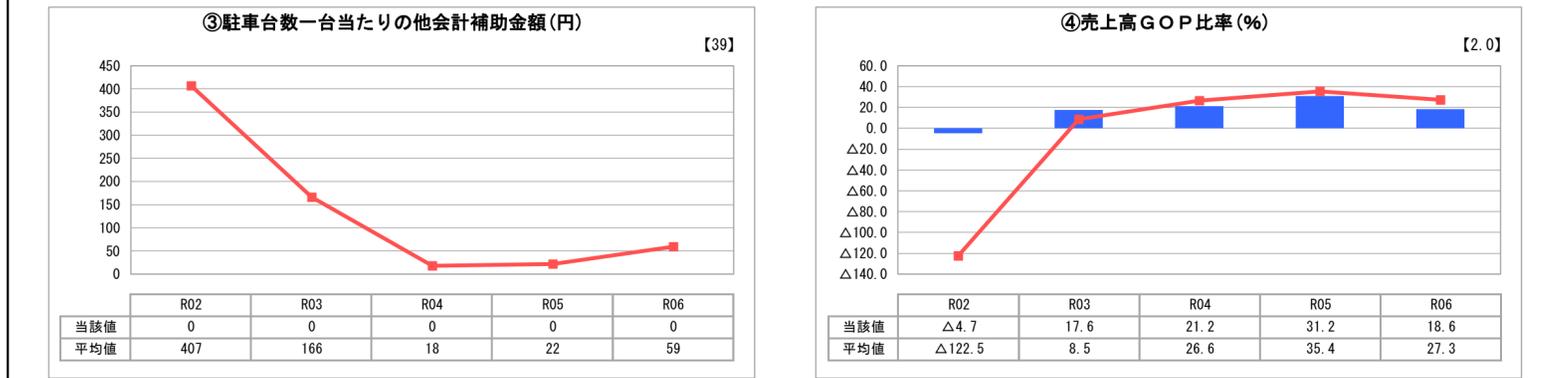
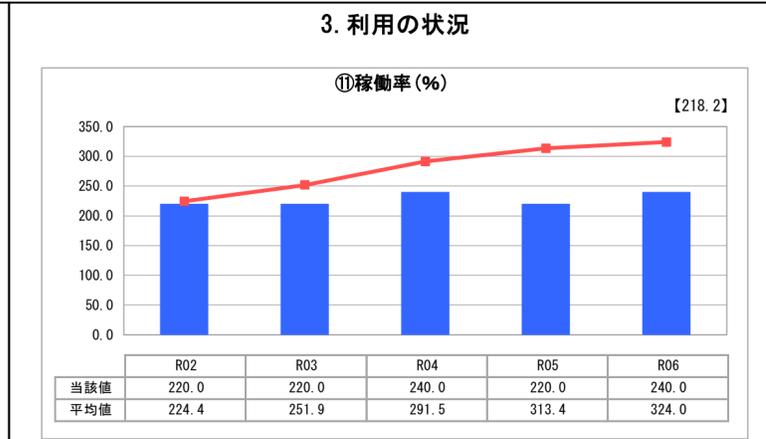
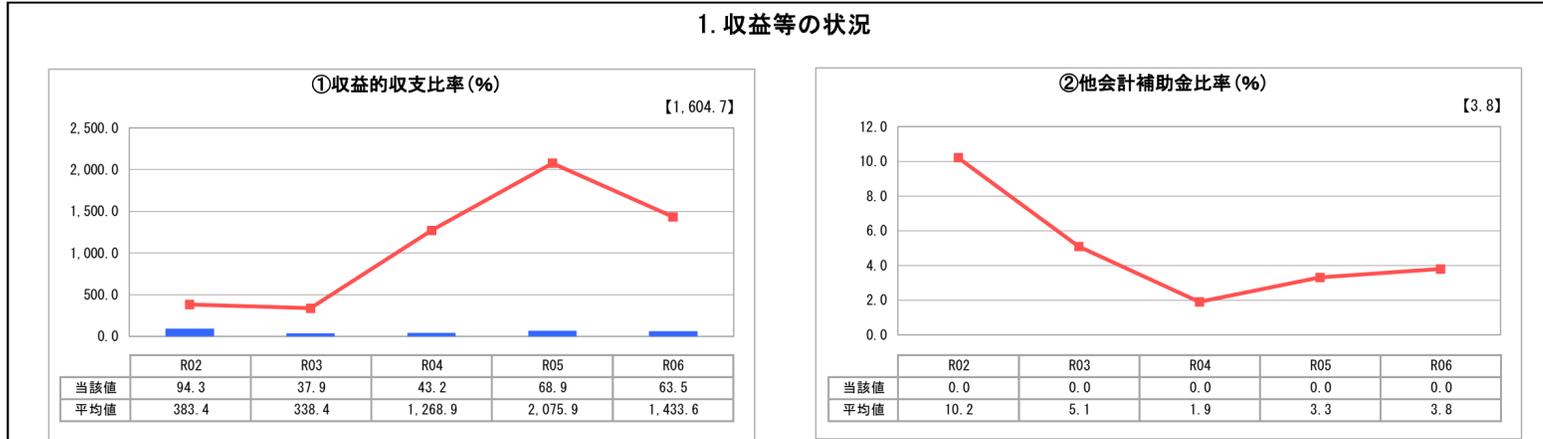
経営比較分析表（令和6年度決算）

埼玉県北本市 北本駅東口市営駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	7	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	143
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
5	100	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率については、100%を下回っております。これは、地方債の返還が開始された影響が大きいと考えられます。
 ②他会計補助金③駐車台数一台当たりの他会計補助金については、他会計から補助金を繰り入れていないため0となり、独立採算による運営を果たしています。
 ④売上高GOP比率、⑤EBITDA、共に当施設は類似施設平均以下となっています。事業の規模が小さいため、利益が少なく今後も慎重に経営状況を見ていく必要があると考えています。

2. 資産等の状況について
 ⑥の有形固定資産減価償却率については、当施設については地方公営企業法非適用事業であるため、指標は算出されません。
 ⑦敷地の地価については、固定資産台帳等によるものです。
 ⑧設備投資見込額については、過去の数値と整合性を図るため、昨年同様の算定方法（収支計画の営業費用から東西駐車場委託料等を差引き、駐車場の台数の割合や年数を加味し算定）により算出しています。令和6年度は、精算機をキャッシュレス対応にしたことにより駐車場管理委託料が上がり、収支計画の営業費用が委託料を下回ったことにより、マイナスの数値となっています。今後「北本市駐車場整備事業経営戦略」を見直し、収支計画の営業費用につきましても、新しい委託料を加味した数値を設定する予定です。
 ⑨累積欠損金比率については、当施設については地方公営企業法非適用事業であるため、指標は算出されません。
 ⑩企業債残高対料金収入比率について、平成29年に当施設を新設したため、企業債残高対料金収入比率が平均値を大きく上回っています。現在、計画に基づき償還を行っております。

3. 利用の状況について
 ⑪稼働率について、令和6年度の当施設は、駐車場施設としての需要は類似施設平均を下回っている状況です。さらなる利用者増に向けての対策が必要であると考えています。

全体総括
 当施設については、駅周辺の店舗利用及び駅利用者、通勤通学の送迎時の駐車場として利便性向上を図るため設置されたものです。収益等の状況については、100%を下回っております。これは、地方債の返還が開始されたことによる影響が大きいと考えられます。駐車開始から30分無料としているため短時間（30分以内）での駐車場利用が多いため、収益的収支比率は類似施設平均を下回っていますが、目的である駅周辺の店舗利用及び駅利用者、通勤通学の送迎時の駐車場として市民の利便性向上に寄与しているものと考えられます。